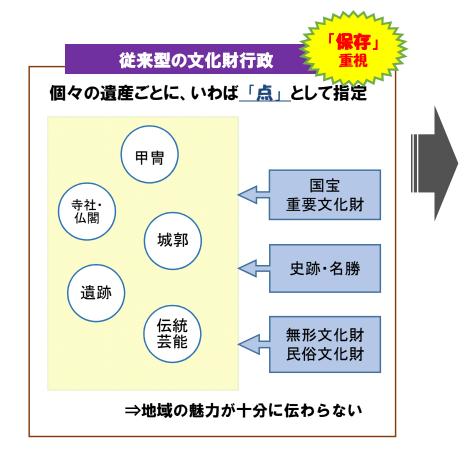


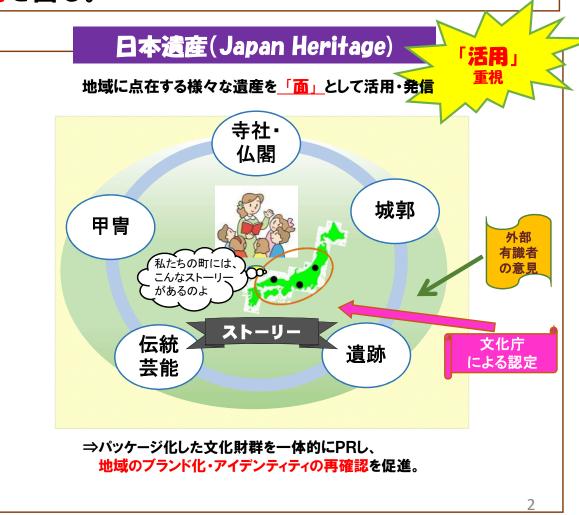


2020年までに 100件程度認定

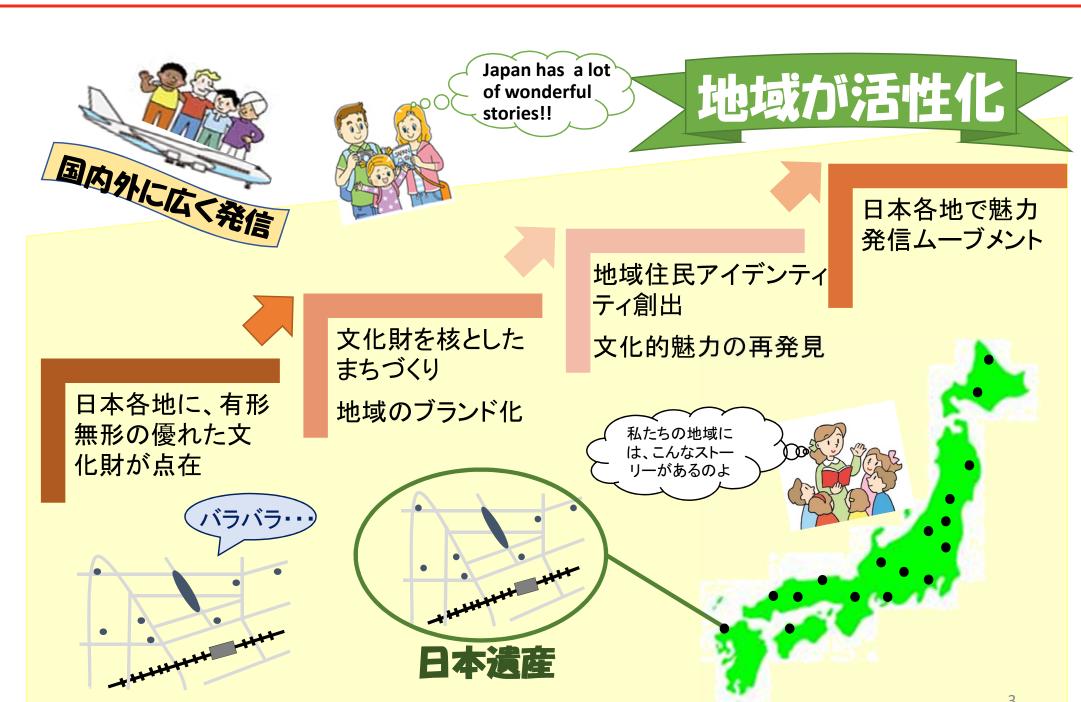
概要

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定するとともに、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある 有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的 に発信することにより、地域の活性化を図る。





「日本遺産(Japan Heritage)」による地方創生

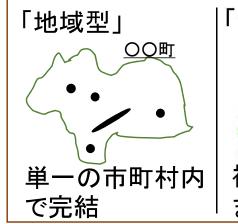


「日本遺産(Japan Heritage)」のストーリーとは

ストーリーの内容

- ①地域に根ざし世代を超えて受け継がれている内容であること
- ②歴史的魅力発信のための明確なテーマを設定すること
- ③単なる歴史や文化財の説明になっていないこと
 - ※文化財そのものは認定の対象とはなりません!

ストーリーのタイプ





誰にでも、わかりやすく



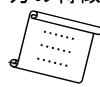


その地域の歴史や文化財に関する専門的 知識を持たない人にも理解できる説明を心 がけています

構成文化財

ストーリーを実証するものです。構成文化財を巡る ことで、地域の特徴、魅力を体感できます。

日本遺産では、国指定・選定の文化財はもちろん、 地方指定や未指定の文化財も含んでいるので、地 方の特徴がよく表れています



魅力的なストーリーがたくさんあります!!



これまでに認定された「日本遺産」一覧

«27年度認定» «28年度認定» ①近世日本の教育遺産群 ⑩政宗が育んだ"伊達"な文化 ∞自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』 ~樹齢300年を超える - 学ぶ心・礼節の本源 -②かかあ天下 - ぐんまの絹物語 -杉並木につつまれた2.446段の石段から始まる出羽三山~ ②会津の三十三観音めぐり ~巡礼を通して観た往時の会津の文化~ ③加賀前田家ゆかりの 町民文化が花咲くまち高岡 ②未来を拓いた「一本の水路」 -人、技、心-- 大久保利通"最期の夢"と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代-北海道 ④灯(あか)り舞う半島 能登 ②北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み 一佐倉・成田・佐原・銚子:百万都市江戸を支えた ~熱狂のキリコ祭り~ ⑤海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群 江戸近郊の四つの代表的町並み群― ~御食国(みけつくに)若狭と鯖街道~ △江戸庶民の信仰と行楽の地~巨大な木太刀を担いで「大山詣り」~ ⑥「信長公のおもてなし」が息づく ②「いざ、鎌倉」~歴史と文化が描くモザイク画のまちへ~ 戦国城下町・岐阜 ◎「なんだ、コレは!」 信濃川流域の火焔型土器と雪国の文化 ⑦祈る皇女斎王のみやこ 斎宮 ②『珠玉と歩む物語』小松 ~時の流れの中で磨き上げた石の文化~ «29年度認定» ⑧琵琶湖とその水辺景観 28木曽路はすべて山の中 ~山を守り 山に生きる~ 38汀差の五月は汀戸にもない -祈りと暮らしの水遺産 29飛騨匠の技・こころ ─木とともに、今に引き継ぐ1300年─ ―ニシンの繁栄が息づく町― 9日本茶800年の歴史散歩 ③ 『古事記』の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」 ⑨荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ⑩丹波篠山 デカンショ節 ~古代国家を支えた海人の営み~ ~北前船寄港地・船主集落~ - 民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶 ③森に育まれ、森を育んだ人々の暮らしとこころ ⑪日本国創成のとき ~美林連なる造林発祥の地"吉野"~ ④サムライゆかりのシルク 岩手 一飛鳥を翔(かけ)た女性たち一 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ 図鯨とともに生きる ③地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市 ④ 和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田 迎六根清浄と六感治癒の地 必忍びの里 伊賀・甲賀―リアル忍者を求めて― 39出雲國たたら風土記 ~鉄づくり千年が生んだ物語~ ~日本一危ない国宝鑑賞と ④ 300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊 世界屈指のラドン泉~ ③鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 44 1400年に渡る悠久の歴史を伝える ⑬津和野今昔 ~百景図を歩く~ ~日本近代化の躍動を体感できるまち~ 「最古の国道」~竹内街道・横大路(大道)~ 倒尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市 36"日本最大の海賊"の本拠地: 芸予諸島 ⑥播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道 ① 「四国遍路」 - よみがえる村上海賊 20 22 福島 ~回遊型巡礼路と独自の巡礼文化~ ~資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍~ "Murakami KAIZOKU"の記憶-③日本磁器のふるさと 肥前 46絶景の宝庫 和歌の浦 ⑩古代日本の「西の都」 ④ 「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅 ~東アジアとの交流拠点~ ~百花繚乱のやきもの散歩~ 48日が沈む聖地出雲 ⑪国境の島 壱岐・対馬 ~古代からの架け橋~ ~神が創り出した地の夕日を巡る~ ④一輪の綿花から始まる倉敷物語 ⑱相良700年が生んだ保守と進取の文化 ~和と洋が織りなす繊維のまち~ ~ 日本でもっとも豊かな ⑩きっと恋する六古窯 隠れ里一 人吉球磨 ~ ―日本生まれ日本育ちのやきもの産地― 51. 森林鉄道から日本一のゆずロードへ ―ゆずが香り彩る南国十佐・ 中芸地域の景観と食文化一 52. 関門"ノスタルジック"海峡 ~時の停車場に近代化の記憶~ 《凡例》 53. 米作り、二千年にわたる大地の記憶 ~菊池川流域「今昔『水稲』物語」~ 青字…地域型

赤字…シリアル型(複数の市町村で構成)

54. やばけい遊覧~大地に描いた山水絵巻の道をゆく

日本遺産魅力発信推進事業

(29年度予算額 1,350百万円) 30年度予定額 1,336百万円

概要

地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産(Japan Heritage)」に認定するとともに、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の文化財群を地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化・観光振興を図る。

日本遺産(Japan Heritage)

地域に点在する様々な遺産を「面」として活用・発信



⇒パッケージ化した文化財群を一体的にPRし、 地域のブランド化・アイデンティティの再確認を促進。

ポイント

- ○認定地域に対し、日本遺産に関する情報発信等に係る 支援策を用意するほか、ハード面の事業をメニュー化
- 〇民間企業等と連携した日本遺産ブランドの発信
- ○**観光庁をはじめ関係省庁と連携・協力**し、省庁横断的に支援。

事業内容

日本遺産魅力発信推進事業

①情報発信、人材育成事業

- ・観光ガイドやボランティア解説員 の育成
- ·多言語HPの作成

③調査研究

・旅行者(訪問予定者)の嗜好性 調査等

②普及啓発事業

- ワークショップ、シンポジウムの開催
- ・日本遺産PRイベント(国内外)の開催

④公開活用のための整備

- ・ストーリーの理解に有効なガイダンス機能の強化
- ・周辺環境等整備(トイレ・ベンチ、 説明板の設置等)

日本遺産プロモーション事業【拡充】

- ・地域のニーズにあった専門家の派遣(日本遺産プロデューサー派遣事業)の拡充による地域活性化の支援
- ・メディアや民間企業を巻き込んだ日本遺産全体のPRイベントの開催等による認知度の向上、先進事例の共有



日本遺産プロモーション事業

(29年度予算額 57百万円) 30年度予定額 120百万円

概 要

認定地域が抱えている課題ごとの専門家を各地域に派遣し、各地域に応じた指導・助言を行うとともに、優良事例の情報収集及び全地域との共有を行うことで、各地域の効果的な取組を図る。また、国内外に対する日本遺産の認知度向上や各地域における取組の更なる向上を図るため、マスメディアや旅行会社等の民間企業と連携したイベントの開催やwebを活用した情報発信及び情報分析を行う。これらの取組を通じて、日本遺産を活用した持続可能な取組を全地域で確立させる。

日本遺産ブランド推進事業

アドバイザー派遣事業

認定地域が抱えている個別の課題や ニーズに対して、課題ごとの専門家を 派遣し指導・助言を行う



- ・認定地域の取り組み内容の向上
- ・各地域の取組内容の把握
- 優良事例の収集

文化庁 専門家の派遣 指導・助言等 取組状況の把握 優良事例の収集 認定 地域 認定 地域 認定 地域 認定 地域

マスコミ等と連携した情報発信事業

マスコミ等のメディアと連携して、日本遺産新規認定に係る認定書交付式を開催することで日本遺産認知度の向上を図る。



平成29年度認定書交付式

企業間連携事業

認定地域への優れた提案を持っている企業を 集め、事例発表とディスカッションを行い、そこで 生まれたアイデアを認定地域に提供することで、 より効果的な取り組みが可能になる。



国内イベントの出展等

国内外から多数の参加者が 見込まれるイベントへ出展し、 日本遺産をPRすることで、 国内外における日本遺産の 認知度を高める



◆ツーリズムEXPOジャパン (主に旅行業界向けイベント)



ツーリズムEXPOジャパン

Webを活用した情報発信及び情報分析

日本遺産に関する情報を提供する為に構築した「日本遺産ポータルサイト」を基盤として、各認定地域認定が行うイベント情報等を発信する。また、日本遺産に関心を持つ可能性のあるターゲット層(潜在的ニーズ)の把握に関するWebツールを用いたデジタルマーケティングを実施する。



日本遺産ポータルサイト(左)による情報発信(右)

【平成27年度】 18件(24府県) (18件認定) 【平成28年度】 37件(33府県) (19件認定) 【平成29年度】 54件(40道府県) (17件認定)

【平成32年度】 100件程度

日本遺産魅力発信推進事業(文化庁補助金)による支援

津和野今昔(H27)

(島根県津和野町)

「日本遺産センター」を設置し 日本遺産コンシェルジュを常駐。 訪問客のニーズに合わせた 現地でのまち歩きの提案等を 実施。



琵琶湖とその水辺景観(H27)

(滋賀県)

(公社)びわこビジターズビューローが市町村をまとめ、JTB西日本がプランニングやプロデュースのサポートを行うことで外部目線の取組が行われている。

平成29年度は、日本遺産をテーマに大々的な観光キャンペーンを実施。



珠玉と歩む物語(H28)

(石川県小松市)

「こまつ珠玉と石の文化」10年プランに基づき長期的視点から事業に取り組む。

協議会は、(一社)こまつ観光物産 ネットワークが担っており、継続的に 事業に取り組む体制が整っている。



近世日本の教育遺産群(H27)

(大分県日田市)

地域の小学校5・6年生が、実際に日本遺産のガイドすることを通じて、郷土の誇るべき文化財について理解を深めるとともに、ガイドとしてのふるまいを通じて社会性を身に着ける。

